



「みんなが輝く羽村二中」

清風

令和6年12月25日
学校だより12月号②
羽村市立羽村第二中学校

2学期を振り返り、感謝と抱負

校長 清水 大史

寒さも身にしみるところとなり、今年の締めくくりを迎えます。本日、本校でも2学期の終業式を実施いたしました。12月は三者面談に御協力をいただき、ありがとうございました。また、2学期の教育活動に御支援をいただき感謝いたします。終業式での話を紹介いたします。生徒の皆さんは振り返りとして、保護者や地域の皆様には本校の雰囲気を感じていただけたら幸いです。皆様にとって、来年も素晴らしい年になりますよう、心よりお祈り申し上げます。

【終業式の話】より

今日で2学期が終了となります。皆さんは2学期もよく頑張りました。今日は節目の日ですから、2学期の振り返りと、冬休みについて話をします。まず、2学期の始業式で、皆さんに大切にしてほしいことを2つ話しました。一緒に振り返ってみましょう。

1つ目は「主体的に考え、団結して、課題を解決する」でした。楽しさや達成感を味わうためには、自分で考えて決めたことを、仲間とともに工夫して、粘り強く取り組むことが重要でした。多くの人が体育大会等の経験を、日々の生活や学習に生かされていて嬉しく思います。一方、モヤモヤしたり、イライラしたりして、人や物に当たっている人はいませんか？ 解決の鍵は、自分と向き合うことです。人のせいにしても解決しません。自分が何をすべきかを考え行動することが大切です。応援しています。

2つ目は「羽村二中の良いところを、引き継いでいく」でした。1年生は指示待ちにならず、自ら考えて行動すること。2年生は先輩を見習いながらも、自ら考えてリーダーシップをとること。3年生は羽村二中の良さを、自らお手本となり後輩たちに伝えることでした。できたと思う人は素晴らしいです。まだだと思える人は、3学期に挑戦してください。3学期は次の学年の「0学期」とも言われます。次の学年に向けて、とても良い準備になると思います。

次に、冬休みについてです。冬休みは1年を締めくくる大切な時期です。今年に感謝し、新年の抱負をもちましょう。感謝では、お世話になった人たちに、自分なりの言葉や行動で、気持ちを伝えましょう。最も伝えるべき人は、いつも自分の近くにいる人かもしれません。抱負では、ぜひ前向きな目標を立てましょう。そして計画と決意です。自分の未来は自分で創ることができる！有意義な冬休み、希望に満ちた新年にしましょう。3学期の始業式に元気な姿で会えることを楽しみにしています。